

商品紹介

世界最小ドライシッパー「CryoHandy®」

Compact dry shipper for indoor transport of biological samples

1. はじめに

再生医療の産業化に向けた研究が広がり、細胞、遺伝子などの生体試料には厳しい品質管理が求められるようになってきている。特に凍結保存された生体試料を室内で安全な方法で輸送することについては、あまり議論がされてこなかった背景もあり、適切な輸送容器、輸送方法がなかった。例えば発泡スチロール容器に液体窒素を注いでその中に凍結された生体試料を入れて運ぶ方法があるが、酸欠、凍傷といった作業時の安全上の問題だけでなく、生体試料の品質上の問題も存在するため適切な輸送方法とは言い難い。

そこで当社は、生体試料の室内輸送に最適な容器構造を追求し、確かな低温保持機能と使いやすさを両立し、安全な施設内輸送を実現する世界最小ドライシッパー「CryoHandy®」を開発した。

2. 概要

本容器は清浄度の高い研究室内のクリーンベンチ等に凍結試料を搬送するための超小型ドライシッパーとして設計されている。容器内部には液体窒素の吸収素材が搭載されており、4時間-150℃以下に保持することが可能である。容器内部には1.2~2mlのバイアル形状の生体試料を8本収納することが可能である。

CryoHandy



世界最小ドライシッパー CryoHandy®

3. 特徴

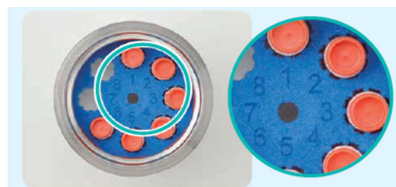
- (1) 庫内温度保持時間
-150℃を4時間保持可能
- (2) 温度表示ディスプレイ搭載
-196℃~50℃まで庫内温度が表示可能



- (3) 衛生面に配慮した設計
細胞製造施設での使用を想定し、アルコールでのふき取りが容易な設計となっている



- (4) ヒューマンエラー防止対策
試料の取違いを防止するために番号を刻印している



4. 仕様

容器寸法(蓋閉め時)	全高180mm × 最大直径98mm	
重量	空時・蓋付き	520g
	充てん時・蓋付き	約750g*
液体窒素吸着量	230g以上	
1.2~2mlバイアル収納数	8本(径12mm、高さ50mmまで)	
液体窒素予冷時間	30分	

(開発本部プロジェクト推進統括部)

凍結保存プロジェクト 馬瀬 輝)

<問い合わせ先>

メディカル事業本部 バイオ・メディカル事業部
営業部 バイオ機器営業課 Tel. 03-5788-8675